

一般質問(要旨)

病院事業経営改善の今後の目標は

県立病院改革プランに  
方向性や数値目標を記載

議員(自民) 病院事業の経営改善に取り組んでいるが、未だ四十八億円を超える繰入金金を計上し県財政の負担となっている。今後どのような目標を掲げて改革に臨むべきと考えるか伺う。  
病院事業管理者 さらに経営改善を進め、診療体制の充実を図る。今後作成する県立病院改革プランに病院の方向性や数値目標を記載していきたい。  
議員 国補正予算で実施予定の「地域医療再生臨時特例交付金事業」は地域医療充実に適している。県西地域の二次医療を担う筑西市民病院を対象とし積極的に取り組むべきと考えるが。  
保健福祉部長 筑西市民病院など公立二病院については医科大

学と連携して医師確保を図り、医療機能を強化する。また「地域医療支援センター」を設置し、医療資源の有効活用を図る。  
(ほかに、国道五〇号下館バイパスの事業進捗、学力向上実現への覚悟なども質問)



経営改善に取り組む県立中央病院

県北地域の米のブランド化の推進と販売戦略は

品質向上のための栽培技術や  
首都圏での販路拡大等を支援

議員(自民) 農家が米づくりに希望の持てる価格とするには、地域ブランドの確立が必要と考える。県北地域の農業維持のため、米のブランド化の推進と販売戦略についてどう考えているのか。

農林水産部長 県北地域の利点を活かしてブランド化を図っていくことは、販売戦略上大変有効である。ブランド化の推進等のため、品質向上に向けた栽培技術、機械・施設の整備とともに、首都圏での販路拡大を支援していく。  
議員 常陸太田市が進めている複合型交流拠点構想とタイアップして、グリーンふるさと振興



常陸太田市産コシヒカリ「みずほちゃん」

水海道有料道路の無料化は

来年一月から三月の期間限定で  
無料とする補正予算を提案

議員(自民) 常総市内の豊水橋と美妻橋の混雑が激しい。混雑緩和につながる水海道有料道路の通行料金の無料化への取り組みについて伺う。  
土木部長 来年一月から三月に限り、通行料金を無料とするための予算を今定例会に提案している。今回の無料期間の豊水橋や美妻橋の交通量などを分析し、水海道有料道路の活用について、さらなる検討を進めたい。

企画部長 市では、施設の機能や設置場所などの検討段階と聞いている。市の整理を踏まえ、どのように関わっていくか、各部とも連携して検討していく。  
(ほかに、県北地域の振興、間伐推進体制の整備と県産材利活用の推進なども質問)



来年1月から3月の期間限定で無料となる水海道有料道路(常総市)

障害者用駐車スペース確保策は

障害者用駐車場利用証制度導入を検討

議員(自民) 健常者の不正利用などを抑制し、障害者が気兼ねなく利用できる障害者用駐車スペースの確保策は。  
保健福祉部長 障害者用駐車場の利用証制度は、駐車スペースを必要とする障害者などに安心感を与え利用しやすくする有効な手段の一つであるが、課題もあり、本県では導入していない。各県の状況を検証しつつ導入に

向け前向きに検討する。  
議員 茨城中央工業団地への企業誘致の取り組みを伺う。  
知事 北関東自動車道の茨城町西インターを内包する同団地はアクセスの良さが抜群で、今回四社目の立地が決まった。企業の用地取得費を一部補助する事業や



障害者用駐車場利用証制度は栃木県など11県1市で導入済

企業誘致のノウハウに秀でた専門家を雇用する事業を始めるので、これらも活用しつつ企業誘致に今後も努力する。  
(ほかに、涸沼の魅力再生への取り組み、消費者と連携した農業の方策なども質問)

筑波山の世界ジオパーク認定に向けてスタートを

地元が主体、必要があれば協力

議員(自民) 筑波山の観光振興策として、世界ジオパーク認定を目指す。まずは県が主導して市町村や自然保護NPOなどから成る推進協議会を設置し、スタートすべきと考えるが。  
知事 ジオパーク認定を受けるためには、地元つくば市などが主体に取り組むを進め、実績を積み上げる必要がある。県では、地域の意向や盛り上がりを踏ま

え、必要があれば協力していく。  
議員 本年は、オバマ大統領のプラハ演説など「核なき世界」に向け歩み出した歴史的な年。核不拡散などを誓い合った国連安保理首脳会合の評価、自治体としての核廃絶への意思表示、県民連帯の促進策を伺う。  
知事 決議は、核軍縮への気運高揚に大変有意義。非核宣言は議員提案があれば前向きに対応

したい。県民活動の促進では、平和記念館の活用も期待する。  
(ほかに、少子化対策、生物多様性戦略の策定なども質問)



豊かな自然が残る筑波山